



〒098-2501
北海道中川郡音威子府村字音威子府181番地の1
電話 01656-5-3044 FAX 01656-5-3838
e-mail otokoh@seagreen.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.otoinepu-h.ed.jp/

「おと高精神を全国へ」

校長 松田圭右

保護者並びに地域の皆様方には、本校の教育活動にご理解・ご協力そしてひとかたならぬご支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

本校は開校68年目を迎える全道唯一の村立工芸科専門高校であり、専門学科として確かな技術と、地域の皆様の見守る中で豊かな人間性を育む、全国から志を持った生徒が集う高等学校であります。

現在、生徒数は116名で、寮務・教職員23名ではありますが、職員一丸となってお子様たち一人ひとりの生涯にわたって生き抜く力を身につけるべく情熱をもって取り組んでおります。

つい先日のことですが、本校生の作品展示会「木の手づくり展」が旭川市で行われました。「木の手づくり展」での学校説明会には中学生を含む大勢の方に来場いただき、本校への関心の高さを実感し、本校の説明を担当した3年谷口さん、櫻井君のプレゼン力に頼もしさを感じました。PTA旭川支部の皆様におかれましては、お忙しいところご支援頂き有り難うございました。

着任してまだ、三か月ばかりの私ですが、日頃の熱心な創作活動と、造形体験をとおした生徒たちの成長と活躍ぶりを見るにつけ、このような素晴らしい高校に着任できたことに強い喜びを感じております。

さて、6月15日の新聞報道等でご存じの方もいらっしゃると思いますが、本校は平成31年度入学者選抜より一般入学選抜・推薦入学選抜ともに道外への門戸を広げることとなりました。

校訓「HEART AND CREATION」のもと、「自ら学び考え、誠実で思いやりのある心豊かな人づくり」と、「造形体験を通じて、創造力を育む教育」を互いの切磋琢磨を通じてより一層進めることによって、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育を推進してまいりたいと考えております。

今後とも、本校の取組に対しまして、皆様方のご理解と、なお一層のご協力をお願い申し上げます。

1学年担任 より

林 一浩

1年生にとって、高校に入学して初の夏休みがやってきました。入学してから宿泊研修に、森林探訪、学校祭と様々な行事を終えて、生徒たちは、時にぶつかり合いながらも同じクラスの仲間として、そして、おと高生としてなじんできたようにも感じています。

この夏休みに各ご家庭でこれまでの音威子府での生活を聞いてみてください。楽しかった事、辛かった事、頑張っている事、音威子府での生活の事、多くの事をそれぞれが伝えてくれると思います。保護者の皆さまは、ぜひその話を聞いて優しく、また、厳しく励ましてあげてください。

夏休み明けに各生徒が元気な顔でおと高に戻ってくることを楽しみにしています。

2学年担任 より

押見 菜奈

昨年の夏休みは、寮生活や学校生活での疲れが溜まり「とにかくゆっくりしたい!!」という気持ちで帰省した人も多かったのではないのでしょうか。

2年生になり、夏休みを自分の進路の為に活用する人が増えてきました。オープンキャンパスに積極的に参加する、作家さんの元で勉強をさせてもらう、予備校デビューする等、音威子府ではできない経験は、これからの高校生活について見つめ直すきっかけにもなるはずですよ。

「自分は何も動けていない」という人は、この夏休み中に何か一つ、将来につながるアクションを起こしてください。興味がある職業をじっくり調べることも、重要な進路活動です。

3学年担任 より

川崎 さつき

学校祭に多数のご来場ありがとうございました。3年生は集大成である最後の学校祭でした。

夏休みに入っすぐ三者面談があり、進路に向けて最終確認の面談となります。就職組は夏休み明けにすぐ、推薦会議があり、いよいよ就職活動が本格化していきます。履歴書の下書きや推薦願の提出にむけ準備をしてください。進学組はAO受験のエントリーがすでに始まっています。今後、推薦入試、一般入試も申込みが始まりますので今一度、本人と提出書類や受験のスケジュールを確認するようお願いいたします。

休み明け、進路活動とともに卒業制作も佳境に入ります。夏休み中で休養もとっていただき、残りの学校生活を悔いなく、元気よく乗り切りましょう。

できごと

《見学旅行・宿泊研修》

4月末に3年生が見学旅行に行ってきました。今年は広島での世界遺産見学と平和学習を取り入れて、広島の高校生とも交流しました。5月末には1年生が昨年同様オホーツク網走方面に宿泊研修に行きました。それぞれが有意義な研修になりました。

《高大連携授業》

東海大学から先生に来校していただき、高大連携授業を実施しました。普段の授業とはひと味違う、大学の学びを体験することができて、工芸に対する意欲も高まりました。

《植樹祭》

音威子府村の植樹祭に2年生が参加しました。木を植えて育てることが自分たちの使う材につながるという大切な思いを込めて、木の生長を祈りました。

《森林探訪》

1年生は工芸の授業で北大中川研究林のご協力により森林探訪に行きました。普段は入ることのできない山の奥で、木の生育や伐採について学び、自分たちが使う材を大切に使わなければいけないことを学びました。

《教育実習》

今年は東京芸大、東北芸工大、東海大(2名)から4名もの卒業生を教育実習生に迎えて、新鮮な授業をしていただきました。3週間の実習で、実習生、生徒、教員が新たな刺激を受けて大変実りのある実習でした。実習終盤には生徒たちに向けてメッセージをプレゼン形式で伝えていただき、生徒の進路意識高揚にも繋がりました。

《村民運動会》

村民運動会では村民と生徒が入り乱れて白熱した戦いや笑いのある競技が繰り広げられましたが、降雨のため競技を減らして途中で終了することとなりました。

- | | |
|---------|------------------------------|
| 7月24日 | 夏季休業(～8/16) |
| 26日 | 3者面談(3年)音威子府 |
| 27日 | 3者面談(3年)旭川 |
| 27日 | 3者面談(3年)札幌 |
| 8月4日～6日 | 木の手づくり展札幌
於：かでの2・7 |
| 9日・10日 | 全国高総文祭(長野県) |
| 13日～15日 | 学校閉庁日 |
| 18日・19日 | 上川北部高等学校4町村合同PR事業
於：札幌チカホ |
| 21日 | 第2回漢字検定 |
| 22日～24日 | 高文連美術道北支部大会
於：美深町「COM100」 |
| 9月5日～7日 | 前期末考査 |
| 8日 | 寮レク(1年)
駿台ベネッセマーク模試 |
| 11日～13日 | デザインスクール(2年) |
| 27日 | 強歩記録会(荒天順延) |
| 10月1日 | 生徒会役員選挙
スウェーデン派遣生徒出発 |
| 2日 | 前期終業式 |
| 3日 | 学期間休業(～10/10) |
| 11日 | 後期始業式 |



**子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ**

いじめや不登校、体罰などの学業教育に関する悩み、子育て・シゴキなど家庭教育に関する悩みと相談してください。

●電話相談
0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談
(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話番号で予約ください。

センターのWebページに「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>